

なとりのすいどう

〒981-1292 宮城県名取市増田字柳田80 名取市水道事業所水道総務係 電話 022-724-7136
名取市ホームページ <https://www.city.natori.miyagi.jp> 水道事業所Twitter @natori_suidou

令和3年6月号

6月1日～7日は「水道週間」です

毎年6月1日から7日までの一週間は『水道週間』です。水道週間は皆さんに水道についての理解と関心を深めていただくことを目的に、毎年全国的に展開されています。厚生労働省をはじめ各都道府県や市町村で、様々な広報活動や水道に関するイベントが開催されます。



令和3年度の水道週間スローガンは「生活も ウイルス予防も 蛇口から」です。このスローガンと水道週間ポスターは、毎年皆さんから募集しています。今年も6月1日から7月30日まで募集していますのでぜひご応募ください。募集要項は市のホームページをご確認ください。

例年、水道週間に合わせて高館浄水場などの水道施設見学会を開催しておりますが、今年も昨年に引き続き新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止することとなりました。楽しみにされていた方には大変申し訳ありませんが、ご理解いただきますようお願いいたします。

広報なとり6月1日号には特集ページが掲載されています。ぜひあわせてご覧ください。

水の硬度（硬水と軟水）について

「硬水」と「軟水」の違いをご存知ですか？硬水と軟水は「硬度」によって分けられます。硬度とは、水の中に含まれるカルシウムとマグネシウムの量を表したものであり、この硬度の値が大きいものを硬水、小さいものを軟水といわれています。



名取市水道マスコット
すいちゃん

国や地域によって水道水の硬度は異なりますが、これは水源の種類の違いが大きく影響しており、一般的に地下水の方が河川水などに比べて高くなる傾向があります。日本の水は軟水が多く、名取市の水道水も軟水に分類されます。

硬度は水の味にも影響し、軟水はあっさりしていて癖がなく、硬水はコクがあり癖のある味がするといわれています。このことから軟水は、癖がなく素材のうまみを引き出しやすいため、緑茶や日本料理に適しているといわれています。

また、軟水は硬水よりもせっけんの泡立ちがよく、洗浄効果が高いといった特長もあります。

水道豆知識 「熱中症を予防しましょう」

これからの季節、暑くなるにつれて脱水による熱中症の心配があります。水がおいしく感じられる温度は10度から15度くらいといわれています。冷蔵庫で冷やしたり、氷を入れて飲んでみるとさらにおいしく水分補給が行えますのでオススメです。

ぜひ手軽に飲める水道水を利用し、熱中症を予防しましょう。

